

2024年4月25日

インドネシアにおける新規事業の開拓に向けてコールドチェーン市場へ参画 同国スタートアップ企業の持ち株会社へ資本参加

オー・ジー株式会社は、インドネシアでコールドチェーン※1事業を展開するスタートアップ企業・PT Superkul Amerta Indonesiaの持ち株会社SUPERKUL PTE.LTD.(代表:Cathrine Susilowati Prajitno、本社:シンガポール、以下SUPERKUL社)へ資本参加いたします。これにより、インドネシアにおいて成長が見込めるコールドチェーン市場に関する情報収集やSUPERKUL社と共同で将来のビジネスパートナーとなり得る企業を探索し、新規事業の開拓に向けた足がかりを構築してまいります。今後展開する事業やその時期など具体的な内容については、決定次第、公表する予定です。

(※1:新鮮な食材や冷蔵冷凍食品を一貫して低温状態に保つ物流方式)

【SUPERKUL社について】

- ・本社:シンガポール
- ・設立:2022年7月
- ・代表者:Cathrine Susilowati Prajitno
- ・概要: SUPERKUL社の傘下にあるスタートアップ企業のPT Superkul Amerta Indonesiaは、インドネシアのコールドチェーン市場においてラストワンマイル配送サービスを展開中。保管温度-22℃~10℃で運べる独自の冷蔵ボックスを備えたバイクを多数取り揃え、一定の配送温度を維持する物流サービスを提供している。



独自の冷蔵ボックスを備えたバイク(中央)と
SUPERKUL社のみなさん

【投資背景と目的】

インドネシアは経済成長に伴って人口が増えており、また国民の生活水準の上昇に伴う購買欲の高まりを受けて食品業界は活況を呈しています。なかでも、新鮮な農産物や冷凍食品への需要が増加しており、食品の鮮度や品質を維持するために重要な役割を果たすコールドチェーン市場が成長しています。

当社は、かねてよりインドネシアでは海外グループ会社であるPT. OG ASIA INDONESIAにおいて、輸送機、食品関連、有機・無機薬品、合成樹脂原料および製品、断熱ウレタンパネル、化学品全般の輸出入及び販売などを行っています。当社は、昨年発表した長期経営計画VISION2033における3つの基本方針のなかで、「グローバルネットワークの強化」と「成長基盤確立に向けた投資」を掲げており、今後、同国で継続的な成長が見込めるコールドチェーン市場への参画を通じてSUPERKUL社と共同で事業探索を行い、さらなる事業の拡大を目指してまいります。

■オー・ジー株式会社

当社は、1923年に化学品専門商社として創業以来、「人と化学の調和」「未来への挑戦と創造」「豊かさの追求」を経営理念とし、社会の変化に対応しお取引先様と共に成長して参りました。当社を中核とするオー・ジーグループは、子会社34社関連会社8社で構成され、化学製品(染料・化学品・合成樹脂)の製造及び販売を主な事業内容とし、東アジア、アセアン、インド、アメリカの地域に海外拠点を設けてグローバルに展開しています。売上高:2,375億円、従業員数:1,503人(いずれも連結ベース、2023年3月期)